

**・はじめに**

4月分の報告をさせていただきます。

**・授業**

学期末の時期になったこともあり、学内はいつにもまして慌ただしいです。最終課題は授業によって異なりますが、一般的には期末試験で、その他には最終口頭発表や、グループでプロジェクトを遂行などといったものがあります。

**1. HIST227 Modern Japanese History**

明治の第一次世界大戦ごろから昭和の第二次世界大戦、そして終戦後の朝鮮戦争や冷戦などの歴史について学びました。以前にも書きましたが、この授業名は日本の近代史ということになっていますが、東アジア全体の歴史から日本の立場を考察するという形式をとっているため、非常に勉強になります。特に第二次世界大戦あたりに関しては、私は学校であまり詳しく習ったことがなく殆ど独学で学んだのみだったので、復習という意味ではうってつけの授業でした。いつも通り授業中は討議なども盛んに行われていましたが、今回はあえて積極的に発言せず、周りの参加者の意見に耳を傾けることに集中しました。もちろん聴いている最中に横槍を入れて反論したいことが多々ありました。しかしそれを我慢したお陰で、アメリカ人を始めとする様々な国籍をもった学生が日本についてどのように考えているのか、また講師がどのように授業を執り行っているのかを知ることができました。これらは私にとって非常に大きい経験になったと思います。

**2. EALC306 Japanese Literature in Translation**

今月は昭和期の文学を中心に学びました。取り上げた題材の一つに河野多恵子の鉄の魚などがあります。話の中に回天が出てくる話ということもあって、**Modern Japanese History**の内容と似たような授業・討議を行なっていました。しかし先ほどの授業とは受けている生徒層が違うこともあり、新しい意見等が聞けたことは非常に興味深かったです。また昭和期の高度経済成長の過程において、東京オリンピックを授業中に取り上げたことです。一応、日本関連の授業ということもあって次回の東京オリンピックに興味を持っている学生もいました。とりあえず授業中の合間に、世間話ついでに日本でのオリンピック準備についての近況について話したところ、一部の学生は興味深そうに聞いていました。

**3. MUS250 Illini Strings**

無事、最終発表を終えることができました。全曲終了した時にはやっと開放されたという安心感が大きかったです。

**・謝辞**

この度の留学につきまして、交換留学生として推薦していただいた山田先生をはじめとする金沢工業大学関係者の皆様に対して心から御礼を申し上げます。この一年間は想像以上にキツイ生活でしたが、間違いなく貴重な体験ができたと感じております。誠にありがとうございました。

またアメリカでの生活において、内田氏や鈴木氏などイリノイ在住の日本人の方々にも心からお礼を申し上げます。もし私の周囲に日本人がいなければ、ここまでアメリカでの生活続けることが出来なかったと思います。本当にありがとうございました。

それではこれにて筆を置かせていただきます。一年間ありがとうございました。